

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 156【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ————— ■□

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【12月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□■————— 2019.11.20 Vol.156 ■□

今日、11月20日は「いい乾物の日」で、日本の伝統的な食物である乾物・干物を味わい、楽しむ日です。

なぜ、「いい乾物の日」なのかというと、「干物」の「干」が「十・一」からなり11月、「乾物」の「乾」が「十・日・十・乞」からなっていて、「十一月二十日に干物、乾物を乞う」と読めることから。

太陽の光、風、火の力を借りて食材の水分を飛ばし保存性を高めた乾物・干物は先人たちが生み出した知恵の結晶です。

奈良時代には、干し鮑（あわび）、鰹節、海苔など宮廷への献上品とされていました。

それ以来、魚介類や海草、野菜、茸類、果物と日本人はさまざまな食材を風味と旨味が凝縮した乾物・干物にして、一年中香りと味を楽しめるようになりました。

特に干物は江戸時代ごろに、一気に一般庶民にも広まりました。

もともとは腐らせないで、長く食べられるように工夫された乾物・干物。

その工夫のなかで、特別な美味しさにもなっています。

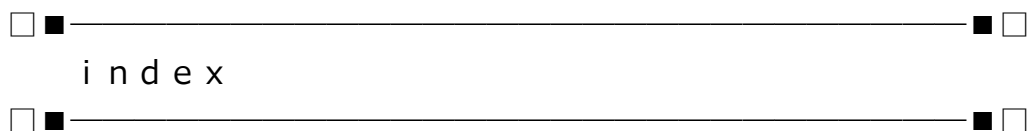
神およそ干物の匂ひ神無月

摂津幸彦（せつつ ゆきひこ）（1947-1996）

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第156号をお届けいたします。

今回も2019年12月開催19セミナーと新規取り扱い書籍情報2タイトルと盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。



◇セミナー情報[2019年12月開催セミナー/19件]

2019年12月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

◇おすすめセミナーPick Up

12月20日(金)開催

「環境価値取引制度の動向と再エネ電力ビジネスの展望」セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/20191219.html>

◇新規取り扱い書籍情報（2タイトル）

<https://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

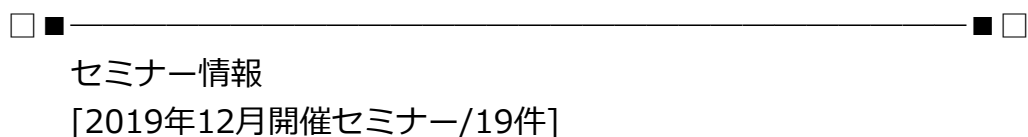
<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

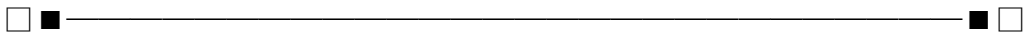
◇季語に遊ぶ

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk201911.pdf>

◇facebookページはじめました

<https://www.facebook.com/技術情報センターtic-365467293905319/>





当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。  
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます  
URLにてご案内致しております。

■ 12月5日(木)-----

－受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応、個別相談付－  
金属破断面解析の基礎から  
破面観察の要点と破損原因調査事例  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191204.html>

■ 12月5日(木)-----

分離機・脱水機の選び方・使い方  
～分離脱水のメカニズムを始め、各種分離機・脱水機の特徴・高性能化・開発動向と  
使用例を含めた選定及び操作・保守管理における留意点まで～  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191206.html>

■ 12月6日(金)-----

－受講定員を絞り「1人1台の専用機材による実習」で進める－  
シーケンサー（PLC）制御の基礎から実務への活用法  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191202.html>

■ 12月10日(火)-----

プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191205.html>

■ 12月10日(火)-----

地熱発電の開発技術と事例  
～設備・配管設計、信頼性向上、掘削、建設事例～  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191214.html>

■ 12月10日(火)-----

世界の防爆規格・認証の最新動向と

取得対応及び機能安全を含めた正しい理解・適用

<https://www.tic-co.com/seminar/20191215.html>

■ 12月11日(水)・12日(木)-----

～配管設計40余年での経験から解説、配管設計全域を網羅する内容です！！～  
プラント配管設計の要点と要素技術

<https://www.tic-co.com/seminar/20191203.html>

■ 12月12日(木)-----

～請負業者（プラント・エンジニアリング・電気工事会社など）のための～  
改正民法のプラント等の工事請負契約への影響と対応

<https://www.tic-co.com/seminar/20191210.html>

■ 12月12日(木)-----

EV蓄電池の活用：V2X（Vehicle-to-X）

国内外動向と各社の取組み・展望

～東京都市大学、日産自動車、三菱電機、九州電力の方々がご登壇～

<https://www.tic-co.com/seminar/20191211.html>

■ 12月12日(木)・17日(火)-----

灰【焼却灰，石炭灰，バイオマス灰】の

有効利用への取組みと技術／研究開発動向

★日程別受講可能！！★

<https://www.tic-co.com/seminar/20191217.html>

■ 12月13日(金)-----

技術者・研究者のための英語プレゼンテーションの基本と実践

～正しい準備法、技術英語表現、質疑応答のテクニック～

<https://www.tic-co.com/seminar/20191209.html>

■ 12月17日(火)-----

ファインバブル（マイクロバブル・ナノバブル）  
有機合成手法の開発：化学プロセスへの適用研究と成果・展望  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191208.html>

■ 12月17日(火)-----

ソーラーシェアリングの最新動向、その事業化と  
非FIT・RE100時代に向けた事業展開法  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191216.html>

■ 12月18日(水)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために  
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－  
現場で役立つ電気の基礎知識  
～専門外の方のための～  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191201.html>

■ 12月19日(木)-----

活性炭の技術開発動向・最適設計・利用・再生技術  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191207.html>

■ 12月19日(木)-----

卸電力取引の新たな展開と容量市場の制度設計の展望及び  
欧州事業者から見える日本の託送制度の進化の方向性  
★個別（各テーマ）受講可能！！★  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191213.html>

■ 12月19日(木)-----

洋上風力発電の開発と事業動向・取組み  
～秋田港・能代港、北九州市響灘地区における取組み、  
保険・再保険・リスク対策など～  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191218.html>

■ 12月20日(金)-----

バイオマス発電の燃料に関する事業と技術開発動向  
～講師5名(FTカーボン、電力中央研究所、秋田大学、  
I H I、日鉄エンジニアリング)から詳説～  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191212.html>

■ 12月20日(金)-----

環境価値取引制度の動向と再エネ電力ビジネスの展望  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191219.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度  
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 2019年 12月開催セミナー  
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

■ 2020年 2月開催セミナー  
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-02.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、  
最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

■ ----- ■   
おすすめセミナーPick Up

■ ----- ■

今回のPick Upセミナーは

「環境価値取引制度の動向と再エネ電力ビジネスの展望」

です。

2018年5月、固定価格買取制度（FIT）非化石証書の取引がスタートし、2020年からは非FIT非化石証書の取引も開始され、またRE100等国内外において環境価値に対する評価・位置付けの変化もあり、環境価値を活用した新しいビジネスの潮流が生まれています。

本セミナーでは、J-クレジット、グリーン電力証書、非化石証書それぞれの仕組みや違い及び、それらを再エネ電力ビジネスに活用していくための方法・アイデアについて、斯界の最前線でご活躍中の杉村氏、桂氏、両講師に詳説頂きます。

- 講 師 みずほ情報総研株式会社  
環境エネルギー第2部 チーフコンサルタント 杉村麻衣子 氏

<講師紹介>

米コロンビア大学国際関係・公共政策大学院修了。  
国際協力機構や民間コンサルティング会社を経て、2014年にみずほ情報総研(株)入社。  
以降、国内外の環境価値取引に関する官公庁調査、資源エネルギー庁委託による電気事業者別排出係数の確認事務局、民間企業に対する再エネ関連のコンサルティング業務に従事する。

- 講 師 みずほ情報総研株式会社  
環境エネルギー第2部 コンサルタント 桂 貴暉 氏

<講師紹介>

京都大学理学研究科、地球物理学課程修了。  
2018年にみずほ情報総研(株)入社。以降、J-クレジット制度運營業務に従事する。

- 日 時 2019年 12月 20日（金） 13：30～16：45

- 会 場 東京・新お茶の水・連合会館（旧 総評会館）・会議室

- 受講料 39,600円（1名につき）  
（同時複数人数お申込みの場合1名につき34,100円）  
※テキスト代、消費税を含む

●セミナープログラム●

13:30-15:30

第1部：環境価値制度の動向と今後の再エネ電力ビジネス

1. 再エネ電力調達をめぐる国内外の潮流
2. 環境価値取引に関連する国内制度の動向
  - (1)J-クレジット制度（第2部でより詳しく解説）
  - (2)グリーン電力証書
  - (3)非化石証書取引市場
3. 再エネ電力ビジネスの展開
  - (1)再エネ電力調達手法の整理
  - (2)環境価値の戦略的活用
4. 質疑応答・名刺交換

（杉村 氏）

15:45-16:45

第2部：J-クレジットの仕組みとビジネス展開・事例

1. J-クレジットの仕組みとビジネス展開・事例
  - (1)制度概要
  - (2)J-クレジットを用いて調達した電力を販売・供給するときなど取引時の留意点
  - (3)創る側と買う側の双方のメリットとデメリット
  - (4)「環境価値」の取引をどのように促進するか
  - (5)購入する側の課題と要望は
  - (6)J-クレジットを活用した企業事例
  - (7)今後の展望
2. 質疑応答・名刺交換

（桂 氏）

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。





- 2000kW未満のバイオマス発電における事業化・事例（成功・失敗分析）」  
 (2019年10月11日（金）開催)  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191007.html> アクセス数  
 1277件
- 第2位 「廃プラの燃料化・活性炭化と発電及び  
 水素／アンモニア製造利用に関する技術・事業動向」  
 (2019年10月9日（水）開催)  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191011.html> アクセス数  
 1254件
- 第3位 「金属腐食のメカニズムと長期信頼性にむけた  
 耐食性評価方法及び腐食対策」  
 (2019年10月9日（水）開催)  
<https://www.tic-co.com/seminar/20191003.html> アクセス数  
 1169件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al201911S.html>

今回は第1位に

「バイオマスガス化発電・CHPシステムなどの開発動向・比較・導入の実際と  
 2000kW未満のバイオマス発電における事業化・事例（成功・失敗分析）」がランクイン。

長年バイオマス発電に携わってこられた講師より、稼働・導入済及び実証・計画中の各種  
 バイオマスガス化発電・CHPシステムの特徴・開発動向・比較・評価と、2MW未満にお  
 ける

経済性試算と事例分析などについて、装置の見極め、運転管理、トラブル対策ならびに  
 成功・失敗・事故・改善事例、最近の動向・技術を含め、詳説頂く内容が多くに関心  
 を集めたのでしよう。

関連セミナーとして

2019年12月12日(木)・17日(火)に

「灰【焼却灰, 石炭灰, バイオマス灰】の有効利用への取組みと技術／研究開発動向」  
 を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20191217.html>

また、

2019年12月20日(金)に

「バイオマス発電の燃料に関する事業と技術開発動向」

～講師5名(FTカーボン、電力中央研究所、秋田大学、I H I、日鉄エンジニアリング)から詳説～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20191212.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：：：：：：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆  
：：：：：：：：：：：：：

第1位 『プラント技術者のための塔・槽・熱交換器見積の基本』  
<https://www.tic-co.com/books/20130581.html> アクセス数  
271件

第2位 『プラント概算見積の基礎と実際』  
<https://www.tic-co.com/books/20160681.html> アクセス数  
253件

第3位 『プラント配管工事工数の合理的な見積法』  
<https://www.tic-co.com/books/20190781.html> アクセス数  
247件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓  
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al201911B.html>

今回は第1位に

「プラント技術者のための塔・槽・熱交換器見積の基本」がランクイン。

競争の激しい現在ではコスト知識は、コストを専門とする見積積算技術者のみの知識ではなくある程度は技術者の共通知識として備えていなければならない時代です。

塔・槽・熱交換器はその都度仕様が異なる特注品であること、又それら機器の製作現場に接する機会や経験の少ないプラント技術者にとっては、そのコストの成り立ちなどは大変分かりにくい面もあるのが現実です。

本書は、こうした時代の技術者のコスト評価能力向上のための一助にできないかと考え、実務経験が浅い方でも理解できるように基礎的な面に重きをおき解説した内容が注目されてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2019年12月10日(火)に

「プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方」

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20191205.html>

また、

2019年12月12日(木)に

～請負業者（プラント・エンジニアリング・電気工事会社など）のための～

「改正民法のプラント等の工事請負契約への影響と対応」

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20191210.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ \_\_\_\_\_ ■

E-mail変更・不要について

■ \_\_\_\_\_ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」

とご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは [info@tic-co.com](mailto:info@tic-co.com) までお願い致します。

□ ■ ————— ■ □  
季語に遊ぶ

□ ■ ————— ■ □

「アルフォンス・ミュシャ、絵画と俳句

その1ミュシャとサラ・ベルナール」

19世紀末のパリで、雑誌や新聞の挿絵などの仕事をして、レンズ豆とインゲン豆だけでかろうじて生計を立てていた無名の異邦人のアーティストが、突如としてパリのグラフィックアートの世界を席卷し、やがてアール・ヌーボー※の旗手と呼ばれるようになったアルフォンス・ミュシャ（1860-1939）。そのきっかけはパリでもっとも人気があり、「神なるサラ」と称されていた舞台女優サラ・ベルナールとの運命的な出会いでした。

※アール・ヌーボーはフランス語で「新しい芸術」を意味し、アーツ・アンド・クラフツ（美術と工芸）から生まれた美術様式。芸術が一部の富裕層のためだけでなく、民衆に奉仕する『用の美』を目指すもの。

「季語に遊ぶ」では前8回、西洋美術と俳句の組み合わせを試みてきました。第9回の今回から数回にわたり『ジスモンダ』『ヒヤシンス姫』『黄道十二宮』などポスター・挿絵を究極の美へと昇華させ、芸術を一部の富裕層のためだけでなく、「民衆のための芸術」を目指すと明言していたミュシャ。

そんな彼の作品とその作品に合う俳句を選びました。  
その1回目の今回は女優サラ・ベルナールを描いた作品を紹介します。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk201911.pdf>

□ ■ ————— ■ □

facebookページはじめました

<https://www.facebook.com/技術情報センターtic-365467293905319/>

□ ■ ————— ■ □

すでにご存じの方もいらっしゃると思いますが、  
facebookページを開設いたしました。  
ページでは皆さまにより親しんでいけるよう、

- ・最新セミナーのご紹介
- ・スタッフによるブログ投稿

などなど、様々なコンテンツを配信していく予定です。

弊社の最新情報をぜひfacebookページでご確認ください！  
皆さまの「いいね！」を心よりお待ちしております。

こちらから↓

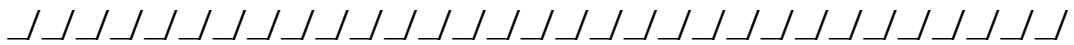
<https://www.facebook.com/技術情報センターtic-365467293905319/>

□ ■ ————— ■ □

最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等  
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[ T E L ] 06-6358-0141

[ F A X ] 06-6358-0134

[ U R L ] <https://www.tic-co.com/>

[ E-mail ] [info@tic-co.com](mailto:info@tic-co.com)